

5月17日(水)12時半より、NESPA 主催事業「ロビーコンサート(楽友会)」が行われました。

気温も30度を超える予想の暑い中、多くの観客の皆さんにご来館いただきました。



最初にシベリウス作曲の「アンダンテ・フェスティヴォ」です。この曲は祝典の曲ということでオープニング曲に選ばれたそうです。

司会進行は、楽団員の今井さんです。

モーツァルト「フルート四重奏曲第1番二長調K.285」では、今回フルート奏者さんが都合で出演が出来なくなり、急きよその先生を務めておら

れる<sup>せのおひろこ</sup>妹尾寛子さんが参加してくれました。

曲の間に、金管楽器と木管楽器の音の出し方の違いを教えてくださいました。

また、チェロ、ビオラ、バイオリン、フルートの音の高さの違いを実際に演奏して教えてくださいました。バイオリンとフルートは、同じくらいまで音が出る事を知りました。



司会の今井さんの指導で「サザエさん」のテーマ曲の1番を手話で覚えて、皆で声と手話で歌いました。

2番には、誕生月の奇数と偶数に分かれて拍手でリズムを入れて歌いました。歌とリズムと脳トレの様で難しかったです。

最後に「ふるさと」を皆さんと合唱して終わりました。

この他にも歌劇トゥーランドットから「誰も寝てはならぬ」やモーツァルトの弦楽四重奏曲の披露もあり、内容盛りだくさんの楽しいひと時になりました。

暑い中、演奏を聞きに来館していただいた皆さん、ありがとうございました。

楽友会の皆さん、素敵な演奏をありがとうございました。

